

その他(4)

障害者雇用の状況について

このことについて、別紙のとおり報告する。

令和8年7月28日
新潟県教育委員会教育長
太田 勇二

障害者雇用の状況について

1 各年 6 月 1 日現在の障害者雇用状況

年度	雇用率 (A) / (B)	障害者数		対象職員数 (B)	法定雇用率	法定雇用率 達成必要数	不足数
		換算値 (A)	実人数				
R 8	2.49%	301.0 人	242 人	12,076.5 人	2.7%	326.0 人	▲25.0
R 7	2.26%	274.5 人	213 人	12,144.0 人	2.7%	327.0 人	▲52.5
R 6	2.28%	280.0 人	218 人	12,300.0 人	2.7%	332.0 人	▲52.0
R 5	2.27%	282.0 人	217 人	12,444.0 人	2.5%	311.0 人	▲29.0
R 4	2.27%	285.0 人	219 人	12,536.0 人	2.5%	313.0 人	▲28.0
R 3	2.32%	294.0 人	223 人	12,662.0 人	2.5%	316.0 人	▲22.0

※法定雇用率は R8. 7. 1 から 2. 9%へ引き上げられ、達成にはあと、49 人の雇用が必要

2 障害者雇用の促進に向けた取組

採用に関する取組、離職防止のための取組により、引き続き法定雇用率の達成及び障害者が働きやすい職場環境を目指す。

(1) 採用に関する取組

●正規職員の採用

令和 8 年度の障害者特別枠の採用状況は、下記のとおり。

教員：応募 3 名 採用 1 名

市町村立学校事務職員：応募 4 名 採用 0 名

●会計年度任用職員の採用

令和 8 年度から、教員の業務を補助するスクール・サポート・スタッフ（障害者雇用）を県立学校に配置（R8. 6. 1 現在、26 名を雇用）

※ 配置を拡大するため、8 月上旬から追加募集をかけ、9 月に新潟、上越、南魚沼会場で面接を実施予定

(2) 離職防止のための取組

●「障害特性等についての情報共有シート」の活用や相談窓口の設置

障害特性等についての情報共有シートの活用に加え、令和 8 年度から、障害を有する教職員の相談先として所属に「サポートナビゲーター」を指定